

# ぱ は ら 波原 便り 高

県立辺土名高等学校  
令和5年10月5日(木)  
発行者 校長 桃原健次  
第11号

## 学園祭「辺高祭」9月30日(土)

一学期末から準備が始まり、9月の追い込みで全クラスの展示が間に合いました。当日は400人弱の県内外の来場者で大変賑わいました。高齢の方から小さいお子さんまで来場して頂きありがとうございました。今回の辺高祭は、以下を目的に開催しました。

- ① HR活動、教科学習、総合探究、部活動等、日々の学習や活動の成果を発表し、学習への動機づけ、興味関心の拡大進化、主体的な学習態度の育成を図る。
- ② 行事に向けての話し合い・準備することを通して、生徒間、生徒・教師間の信頼関係を深め多様な他者と協働する意義を理解し、行動の仕方を身につける。
- ③ 企画立案から実現までの課題解決を通して、思考力・判断力・表現力を向上させ、将来の進路実現につなげる。
- ④ 企画・準備・発表等の協働を通して、主体的に社会に参画し、学校生活や人間関係をより良くしていこうとする態度を養う。



モモ



クーマ

辺高祭の開催に当たり、4つの目的がありました。生徒たちはしっかり考え、すべての目標がある程度達成できたと私は考えています。目的①③の「日々の学習や活動の成果を発表し〜」及び「〜課題解決を通して、思考力・判断力・表現力を向上させ〜」については「総合的な探究の時間」や「課題研究」の成果のポスター貼出や、授業「郷土の音楽」や軽音楽の演奏、食物部のお菓子販売、図書委員会はしおりを作成し配布しました。目的②の「生徒間、生徒・職員間の信頼関係を深め〜」については、各クラス生徒・職員が協力し展示やバザー等を作り上げました。信頼関係が深まったと思いました。また、目的④の「企画・準備・発表等の協働を通して、主体的に社会に参画し〜」についても、全校生徒・職員が力を合わせて「辺高祭」を成功させ、多くの保護者・地域の方に喜んでもらったことは目的を達成できたのではないかと考えています。

今年度も半分が終わり、今回の行事で得られた成果を残りの半分の教育活動に活かせればと思います。生徒の皆さん、職員の皆さんお疲れ様、そして、ありがとうございました。



1-1・トカゲ釣り、生物展示



2-1・釣り堀、「縁日」



3-1・バザー「彼の作ったカレー屋さん」



1-2・愛情を込めたスイーツ



2-2・スタンプラリー、フォト



3-2・ゲーム「32ランド」



郷土の音楽・三線演奏